

テーマ研究・調査活動成果報告書

提出日： 2020年 3月 20日

| | | |
|----------------------------|--|--------------------------------------|
| <p>テーマ名</p> | <p>働き方改革とコミュニケーションツール</p> | |
| <p>届出組織等名称</p> | <p>ITコーディネータ千葉ネットワーク</p> | |
| <p>成果物公開URL</p> | <p>https://itc-chiba.net/</p> | |
| <p>当活動代表者 及び担当者連絡先</p> | <p>(代表者氏名)高橋 英己 電話番号:080-2032-2483 e-mail:mmtr3216@gmail.com</p> | <p>(担当者氏名) 電話番号: e-mail:</p> |
| <p>研究・調査 成果概要</p> | <p>●調査概要 中小企業の「働き方改革」をITCが支援するには、どのような支援ができるか、その為に調査すべき事・知識は何かを検討。検討は匠Method(※)を使った集合形式ワークショップ(2時間×4回)を実施。 ※匠Method・・・http://www.takumi-businessplace.co.jp/takumi-method/</p> <p>●調査内容 ワークショップでの議論が発散しないよう架空の中小企業を仮設し、その企業における「働き方改革」の問題・課題をステークホルダ毎に抽出し対策を検討。その対策を基に、ITCの支援内容や深堀調査が必要な項目を絞込み。 ・ITCの支援内容・・・①働き方改革の実行管理プロセス ・調査項目・・・②勤怠管理、③人事評価、④テレワーク(コミュニケーションツール)</p> <p>●成果概要 ①働き方改革の実行管理プロセス プロセスを定義するとともに、改革の必要性を理解するため、社会背景(少子高齢化、ジェンダー格差等)や、法律改正などを調査。また自社改革の現状を把握できる無料サイトなど多数の参考情報を整理。 ②勤怠管理 長時間労働の是正や有休休暇の取得、多様な働き方(フレックスタイム)などに対応するために必要な勤怠管理について調査。 ③人事評価 人材不足で新規採用や従業員の確保が難し状況において従業員の満足度やモチベーションを向上させて離職率を下げるため、人材評価を切り口に調査。 ④テレワーク(コミュニケーションツール) テレワーク・在宅勤務が推奨される中、円滑なコミュニケーションを実現し、より働きやすい環境をつくるためのツールを調査。ビジネスチャットツールを比較検討。</p> | |
| <p>成果物</p> | <p>■働き方改革とコミュニケーションツール調査報告書</p> <ol style="list-style-type: none"> 活動状況と検討結果概要 <ul style="list-style-type: none"> 活動状況 活動プロセス 働き方改革 対策深堀り <ul style="list-style-type: none"> 働き方改革の実行管理プロセス 勤怠管理 人事評価 テレワーク(コミュニケーションツール) まとめ | |

* 青字は事務局で記入します。

| | |
|---------------|------------------|
| <p>事務局受付日</p> | <p>2020/3/23</p> |
| <p>案件番号</p> | <p>S19004</p> |